

Mar.1.2026 Copyright 2026 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
 本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

△の数	訂正記事	担当	検図	年月日	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△	3	RE-E-10382	谷口	三輪	04.12.09	△			
△					△				
適用規格									
定 格	使用温度範囲	△ - 55℃ ~ 85℃			保存温度範囲	△ - 55℃ ~ 85℃			
	電 圧	AC 350 V, DC 490 V			使用湿度範囲	△ 95%以下			
	電 流	3 A			適合ケーブル				
性 能									
	項 目	試 験 方 法			規 格			QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示	目視にて確認する。						○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 100 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。			15 mΩ以下			○	○
	低電圧・低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA (DC OR 1000 Hz) で測定する。						○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。			5000 MΩ以上			○	○
	耐電圧	AC 1250 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	○
機 械 的 性 能	単体挿抜力	最大φ 1.041 の鋼製ピンで測定する。 最小φ 0.991			3.33 N以下 0.28 N以上			○	—
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。			差込力 123.5 N以下 引抜力 82.3 N以下			○	—
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 15 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 m/s^2 で 3 方向各 2 時間試験する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	耐衝撃性	加速度 $490 m/s^2$, 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。						○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 → 5~35 → 85 → 5~35 °C 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を 5 サイクル試験する。			破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。			① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上 (高湿時) 1000 MΩ以上 (乾燥後) ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。			はなはだしい腐食がないこと。			○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260 ± 5 °C, 浸せき時間 10 ± 1 秒間で試験する。			外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。			○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ± 2 °C, 浸せき時間 3 ± 1 秒間のはんだ付けを行う。			はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。			○	—
備考					製 図	担 当	検 図	承 認	出 図
					Q技 03.2.28 亀谷	Q技 03.2.28 亀谷	Q技 03.3.04 榎並	Q技 03.3.06 松崎	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 SDCB-37S (55)		
旧CL	図番			製品コード			1		
CL	SLC4-009841-03			CL211-0254-9-55			1		

TO
 Q1
 □
 □
 □